

諸 報 告

	ページ
第 1 前回幹事会以降の経過報告	
1 会長等出席行事	1
2 委員の辞任	1
第 2 各部・各委員会等報告	
1 部会の開催とその議題	1
2 幹事会附置委員会の開催とその議題	2
3 機能別委員会の開催とその議題	3
4 分野別委員会の開催とその議題	4
5 課題別委員会の開催とその議題	11
6 サイエンスカフェの開催	11
7 総合科学技術会議報告	11
8 慶弔	12
9 勧告フォローアップ結果	13

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
10月29日(火) ～11月2日(土)	IAP 執行委員会 (オーストラリア キャンベラ)	大西会長、 春日副会長
11月7日(木)	総合科学技術会議有識者会合	大西会長
11月9日(土)	サイエンスアゴラ 2013 「若者に発信する日本学術会議：〈知の航海〉 シリーズから」 ※開会挨拶	家副会長
11月12日(火)	第13回福島県「県民健康管理調査」検討委 員会(福島県)	春日副会長
11月13日(水) ～16日(土)	Future Earth bidders conference (フランス パリ)	春日副会長
11月14日(木)	総合科学技術会議有識者会合	大西会長
11月18日(月)	九州・沖縄地区会議 学術講演会 (鹿児島大学) ※開会挨拶	家副会長
11月20日(水)	中部地区会議 学術講演会 (名古屋大学) ※講演	家副会長
11月21日(木)	総合科学技術会議有識者会合	大西会長

(注) 部会、委員会等を除く。

2 委員の辞任

○東日本大震災復興支援委員会 福島復興支援分科会

内田 伸子(平成25年10月28日付)

○科学者からの自律的な科学情報の発信の在り方検討委員会

谷口 維紹(平成25年11月12日付)

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

なし

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) 東日本大震災復興支援委員会 (第7回) (10月25日)

①各分科会の審議経過及び取りまとめの内容と時期について ②その他

(2) 東日本大震災復興支援委員会 福島復興支援分科会 (第6回) (10月28日)

①委員の辞任について ②委員の就任について

③福島復興支援分科会被災者生活再建小委員会の設置について

④「提言 東日本大震災における福島県の被災者生活再建の課題 (仮)」について

⑤その他

(3) 原子力利用の将来像についての検討委員会 原子力学の将来検討分科会 (第3回) (10月29日)

①説明者からの報告 中島 健先生、小野 公二先生

②今後の審議の進め方について ③その他

(4) 原子力利用の将来像についての検討委員会 原子力学の将来検討分科会 (第4回) (11月6日)

①委員からの報告 (中西委員、柴田委員)

②今後の審議の進め方について ③その他

(5) 東日本大震災復興支援委員会 災害に強いまちづくり分科会 (第10回) (11月6日)

①海岸林についての提言について (環境学委員会との連名での表出についての確認等)

②まちづくり分科会としての提言案の検討

(6) 東日本大震災復興支援委員会 汚染水問題対応検討分科会 (第2回) (11月8日)

①説明者からの報告:

東京電力(株)原子力立地本部福島第一対策担当 松本 純部長

②今後の審議の進め方について ③その他

(7) 若手アカデミー委員会拡大役員会 (第6回) (11月10日)

- ①サイエンスアゴラ内若手アカデミー委員会主催企画「若手研究者たちと考える、君達の、そして日本の未来」運営について
- ②その他

(8) **フューチャー・アースの推進に関する委員会** (第2回) (11月14日)

- ①国際事務局誘致対応の報告 ②国内委員会および国内事務局へ向けての準備
- ③本委員会が取り組むべき課題、今後の進め方 ④その他

(9) **若手アカデミー委員会 若手研究者ネットワーク検討分科会** (第4回) (11月15日)

- ①若手研究者ネットワークを用いた提言について
 - ・方針の確認
 - ・分担のスケジュール
- ②その他

(10) **東日本大震災復興支援委員会 産業振興・就業支援分科会拡大役員会** (第1回) (11月20日)

- ①各分科会の審議経過及び取りまとめの内容と時期について (大沢委員長)
- ②その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) **科学者委員会 学協会の機能強化方策検討等分科会** (第7回) (10月22日)

- ①前回議事要旨の確認 ②シンポジウムの開催について ③その他

(2) **科学と社会委員会 課題別審議検討分科会** (第17回) (10月25日)

- ①科学者からの自律的な科学情報の発信の在り方検討委員会の委員 (特任連携会員) の決定について
- ②その他

(3) **科学者委員会 広報分科会** (第23回) (10月28日)

- ①科学者委員会広報分科会内規案の審議について ②その他

(4) **科学者委員会 学術誌問題検討分科会** (第10回) (10月30日)

- ①その後の世界のジャーナル誌の変化と動向

- ②今後の課題とあり方について ③シンポジウムの開催に向けて
- ④その他

(5) 科学と社会委員会 科学力増進分科会 (第12回) (11月9日)

- ①サイエンスアゴラ2013について ②その他

(6) 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会 (第24回) (11月12日)

- ①科学者委員会への報告について
- ②重点研究計画提案者への採否の連絡について
- ③マスタープラン2014の内容について ④その他

(7) 選考委員会 (第9回) (11月14日)

- ①前回の議事要旨の確認
- ②平成26年10月の会員及び連携会員の改選に向けて ③その他

(8) 科学者委員会 (第34回) (11月15日)

- ①第22期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープランの進捗状況について
- ②今後の科学者委員会の在り方について ③その他

(9) 国際委員会 (第31回) (11月18日)

- ①代表派遣者候補者の特任連携会員への推薦について

(10) 国際委員会 アジア学術会議分科会 (第14回) (11月20日)

- ①シンガポール、マレーシアへの海外出張 ②第14回SCA会合の件 ③報告事項

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 法学委員会 「学術法制」分科会 (第5回) (10月27日)

- ①「英連邦諸国ーオーストラリアの学術法制を例に」(紙谷雅子委員)
- ②その他

(2) 史学委員会 史学分野の参照基準検討分科会 (第4回) (10月28日)

- ①報告

- 1) 西洋史分野から 桜井万里子委員
- 2) 日本史分野から 木村茂光委員
- 3) 考古学分野から 新田栄治委員、常木晃委員
- 4) 法制史分野から 三成美保委員

②次回以後のスケジュール

(3) 社会学委員会 東日本大震災の被害構造と日本社会の再建の道を探る分科会 (第10回) (10月28日)

- ①被災地の現状についての報告
- ②第2次提言についての意見交換
- ③「学術の動向」特集について (報告) ④その他

(4) 心理学・教育学委員会 身心教育を中心とした質保証のあり方検討分科会 (第4回) (10月29日)

- ①分科会からの発信方法の具体について
- ②身心問題に対するアプローチに関してのレクチャー ③その他

(5) 経済学委員会 人口変動と経済分科会 (第6回) (10月30日)

- ①山崎氏、泉田氏、小池氏による人口移動と地域医療に関する報告と質疑応答
- ②シンポジウムの内容・構成についての話し合い

(6) 政治学委員会 政治過程分科会 (第5回) (10月31日)

- ①総務省自治行政局選挙部管理課の担当者から、「主権者教育」に関する討論の現状についての聞き取り調査
- ②「提言」とりまとめへ向けた今後の方針 ③その他

(7) 社会学委員会 メディア・文化研究分科会 (第6回) (11月1日)

- ①シンポジウムの打ち合わせ ②その他

(8) 政治学委員会 政治学分野の参照基準検討分科会 (第3回) (11月5日)

- ①政治学の参照基準について ②その他

(9) 社会学委員会 社会理論分科会 (第7回) (11月9日)

- ①既に終了したシンポジウムについて
 - 1) 「社会とシミュレーション」(9月10日開催)
 - 2) 「モダニティの再規定」(10月13日開催)

- ②本日のシンポジウム「グローバル化時代における民主的な統治」について
- ③提言について ④その他

(10) **心理学・教育学委員会 法と心理学分科会** (第5回) (11月9日)

- ①シンポジウムについて ②今後の課題
- ③次回の予定 ④その他

(11) **法学委員会 ジェンダー法分科会** (第9回) (11月11日)

- ①シンポジウム打ち合わせ ②その他

(12) **史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会** (第8回) (11月12日)

- ①「独立行政法人の博物館、美術館等の統合・再編について」
- ②その他

(13) **経営学委員会 経営学大学院教育のあり方検討分科会** (第1回) (11月15日)

- ①委員長等の決定 ②今後の活動について ③その他

(14) **史学委員会** (第12回) (11月16日)

- ①学術フォーラムの今後の対応について ②次期の会員選出に向けて
- ③質保証参照基準検討分科会の進捗状況と今後のスケジュール
- ④その他

(15) **社会学委員会 少子高齢社会分科会** (第1回) (11月21日)

- ①委員長・副委員長・幹事の選出
- ②少子高齢社会の課題と分科会の今後の方針について ③その他

(16) **地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同 地理教育分科会** (第9回) **学校地理教育小委員会** (第8回) **大学地理教育小委員会** (第8回) **環境・防災教育小委員会** (第8回) **地図/GIS教育小委員会** (第8回) **合同会合** (11月22日)

- ①地理学参照基準のシンポジウムと報告書作成について
- ②地理教育提言とシンポジウム開催について
- ③地理基礎・歴史基礎必修化に向けた活動について ④その他

第二部担当

(1) 農学委員会・食料科学委員会合同 農学分野の参照基準検討分科会 (第4回) (10月29日)

- ①渡部終五会員の水産学分野における技術者教育の説明と質疑
- ②小田切幹事、高山幹事より、キーワード、項目毎の関連図案、報告書素案などの説明
- ③今後の分科会の運営方針について ④その他

(2) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 ワイルドライフサイエンス分科会 (第3回) (11月6日)

- ①これまでの活動報告と議事要旨の確認
- ②学術の大型研究計画のマスタープランについて
- ③リーディング大学院やSATREPSとの連携について
- ④野生動物医学会との合同シンポジウム企画について
- ⑤今後の活動計画について
- ⑥その他

(3) 臨床医学委員会 放射線防護・リスクマネジメント分科会 (第6回) (11月11日)

- ①前回以降の動き(報告) ②「提言」の審議
- ③今後の予定 ④その他情報提供(福島-IAEA国際会議ご案内など)

(4) 心理学・教育学委員会、臨床医学委員会、健康・生活科学委員会、環境学委員会、土木工学・建築学委員会合同 子どもの成育環境分科会 (第12回) (11月12日)

- ①成育コミュニティの課題と提言の方向性の検討 ②その他

(5) 農学委員会 植物保護科学分科会 (第3回) (11月16日)

- ①公開シンポジウムの開催について ②大型研究計画について
- ③今後の活動について ④その他

(6) 農学委員会・食料科学委員会合同 農業情報システム学分科会 (第7回) (11月18日)

- ①分科会WG「知能的太陽光植物工場」について
- ②分科会WG「農林水産RS/GIS」について

- ③分科会WG「食料の安全・安心を担保する生産・流通システム」について
- ④その他

(7) 農学委員会・食料科学委員会合同 IUNS分科会 (第9回) (11月18日)

- ①ACN2015の準備状況について
- ②ICN2021の今後の準備の進め方について
- ③IUNS若手育成ワークショップについて ④その他

(8) 健康・生活科学委員会 家政学分科会 (第13回) (11月19日)

- ①「提言」について ②12月24日開催公開シンポジウムについて
- ③その他

(報告事項)

- ④小・中・高等学校家庭科教員に対するアンケート調査の実施
- ⑤大学生対象のアンケート調査の実施
- ⑥慶應大学理工学部教養科目に対する対応 ⑦その他

(9) 農学委員会・食料科学委員会合同 遺伝子組換え作物分科会 (第5回) (11月21日)

- ①「新しい植物育種技術(NBT)に関する報告」の作成について
- ②その他

第三部担当

(1) 電気電子工学委員会 電気電子工学分野の参照基準検討分科会 (第1回) (10月30日)

- ①分野別参照基準作成の経緯と目的
- ②北原和夫先生(日本学術会議「大学教育の分野別質保証委員会」委員長)よりご講演
- ③関連委員会での基準作成例
 - ・機械工学委員会での基準作成例、等
- ④本分科会での検討方針について
 - ・参照基準作成にあたっての基本的な審議・検討方針についての意見交換
- ⑤今後の委員会予定

(2) 電気電子工学委員会 制御・パワー工学分科会 (第4回) (11月1日)

- ①夢・ロードマップの審議
- ②大学教育の質保証のための分野参照基準の審議
- ③「日本の展望」のフォローアップについて
- ④今後の活動方針について ⑤その他

(3) 電気電子工学委員会 通信・電子システム分科会 (第6回) (11月1日)

- ①総会(10月)の報告 ②第7回電気電子工学委員会報告
- ③次回シンポジウムの企画案について ④その他

(4) 材料工学委員会 (第9回)・材料工学将来展開分科会 (第10回) 合同会議 (11月1日)

- ①材料工学連合講演会について
- ②材料工学の参照基準の策定について
- ③材料工学の夢ロードマップ改訂版の作成について
- ④次年度以降のシンポジウム開催について ⑤各分科会の活動報告

(5) 土木工学・建築学委員会 国土と環境分科会 (第8回) (11月5日)

- ①7月のワークショップ報告について ②今後の進め方について ③その他

(6) 地球惑星科学委員会 社会貢献分科会 (第9回) (11月9日)

- ①サイエンスアゴラ2013の進行について
- ②提言案のタイムラインと分担について ③その他

(7) 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 (第6回) (11月11日)

- ①各 GEC からの報告と Future Earth への対応について
- ②Future Earth の国内・国外での最近の動向報告
- ③Future Earth への日本 GEC コミュニティからの取り組みについて
(特に、11月24日から南アフリカで開催される第1階 FE-SC に向けての
インプットなど)
- ④Future Earth で実施すべき具体的な研究課題について(研究の内容と具体化
のロードマップ)
- ⑤その他

(8) 基礎医学委員会・総合工学委員会合同 放射線・放射能の利用に伴う課題
検討分科会 (第4回) (11月12日)

①放射線の生物影響研究について ②その他

(9) 総合工学委員会 未来社会と応用物理分科会拡大役員会 (第1回) (11月13日)

①今期のまとめについて ②その他

(10) 地球惑星科学委員会 IUGG分科会 (第3回) (11月18日)

- ① IUGGの動向
- ②国際学会等の国内招致・開催、及び国外参加について
- ③ IUGG分担金について
- ④小委員会報告
- ⑤学術会議代表派遣の申請について
- ⑥次期 IUGG役員選挙について
- ⑦ 23期学術会議会員、連携会員選挙について
- ⑧ IUGG Yearbook 2013について ⑨その他

(11) 地球惑星科学委員会 地球・惑星圏分科会 (第3回) (11月18日)

- ①報告事項 ②地球観測検討小委員会の設置について
- ③次世代人材育成に関する、現在抱えている諸問題への包括的な対応について
- ④今後の地球惑星科学の在り方に関するグランドデザインについて ⑤その他

(12) 総合工学委員会 エネルギーと科学技術に関する分科会 (第5回) (11月19日)

- ①シンポジウム運営の打合わせについて ②新たなシンポジウム企画について
- ③その他

(13) 電気電子工学委員会 デバイス・電子機器工学分科会 (第3回) (11月20日)

- ①夢・ロードマップについて ②学術会議の大型研究計画について
- ③第23期会員、連携会員の選出方法 ④今後の活動方針について
- ⑤その他

(14) 数理科学委員会 数理統計学分科会 (第3回) (11月21日)

- ①数理統計学分科会からの提言の骨子について
- ②理学・工学分野における科学・夢ロードマップについて
- ③数理科学分野の参照基準について

5 課題別委員会の開催とその議題

(1) 科学者からの自律的な情報の発信の在り方検討委員会 (第2回) (11月12日)

- ①委員の辞任について
- ②課題3、4、5について
- ③今後の審議の進め方について
- ④その他

(2) 人口減少が社会の諸システムに及ぼす影響に関する長期展望委員会 (第2回) (11月21日)

- ①副委員長、幹事の選出
- ②報告
- ③今後の委員会の進め方
- ④その他

(3) 日本学術会議の第三者評価機能に関する検討委員会 (第3回) (11月22日)

- ①日本学術会議が過去に実施した第三者評価の事例について
- ②今後の審議の進め方について
- ③その他

6 サイエンスカフェの開催

日時：11月15日(金) 18:30～20:30

場所：サロン・ド・FUZAMBO Folio

テーマ：「音楽と科学の協奏」

ゲスト：しのばず雅楽会、白井優次(音楽事務所クライス、音楽プロデューサー)

コーディネーター：室伏 きみ子(日本学術会議会員、お茶の水女子大学名誉教授)

日時：11月22日(金) 19:00～20:30

場所：文部科学省情報ひろばラウンジ(旧庁舎1階)

テーマ：「放射線の数値にまつわる話」

講師：神田 玲子(日本学術会議連携会員、放射線医学総合研究所放射線防護研究センター上席研究員)

ファシリテーター：柴田 徳思(日本学術会議連携会員、公益社団法人日本アイソトープ協会常務理事)

7 総合科学技術会議報告

1. 本会議

なし

2. 専門調査会

なし

3. 総合科学技術会議有識者議員会合

11月 7日 出席

11月14日 出席

11月21日 出席

8 慶弔

・慶事

平成25年文化勲章受章者

岩崎 俊一（元会員(第15-17期)）

中西 進（元会員(第17-19期)）

本庶 佑（元会員(第20-21期)、連携会員(第22-23期)）

平成25年文化功労者

榑 佳之（元会員(第20-21期)）

廣川 信隆（元会員(第20-21期)、連携会員(第22-23期)）

松沢 哲郎（会員(第20-22期)）

柳田 敏雄（元会員(第20-21期)、連携会員(第22-23期)）

山岸 俊男（元会員(第20-21期)、連携会員(第22-23期)）

平成25年秋の叙勲受章者

【瑞宝重光章】

金澤 一郎（元会員(第19-21期)（元会長）、連携会員(第21-22期)）

茅 幸二（元会員(第18-19期)、元連携会員(20-21期)）

木村 孟（元会員(第18-20期)、元連携会員(第20-21期)）

中西 準子（元連携会員(第20-21期)）

【瑞宝中綬章】

潮木 守一（元会員(第17-18期)、元連携会員(第20-21期)）

岡本 宏（元会員(第20期)、元連携会員(第21-22期)）

勝又 義直（元連携会員(第20-21期)）

厨川 道雄（元会員(第18期)）

齋藤 和雄（元会員(第 17 期)）
 沢田 康次（元連携会員(第 20-21 期)）
 堀田 凱樹（元連携会員(第 20-21 期)）
 村井 眞二（連携会員(第 20-23 期)）

平成 25 年秋の褒章受章者

【紫綬褒章】

今井 浩三（元会員(第 20-21 期)、連携会員(第 22-23 期)）
 圓川 隆夫（連携会員(第 21-22 期)）
 喜連川 優（元連携会員(第 21-22 期)、会員(第 22-23 期)）
 城戸 淳二（連携会員(第 22-23 期)）
 小長井 誠（元連携会員(第 21-22 期)、会員(第 22-23 期)）

・ご逝去

岡村 総吾（おかむら そうご） 10月26日 享年95歳
 元会員(第 13-15 期) 東京電機大学名誉学長、東京大学名誉教授

前田 庸（まえだ ひとし） 11月1日 享年81歳
 元会員(第 16-17 期) 学習院大学名誉教授

山口 定（やまぐち やすし） 11月17日 享年79歳
 元会員(第 15-16 期) 立命館大学名誉教授、大阪市立大学名誉教授

9 勧告フォローアップ結果

勧告「総合的な科学・技術政策の確立による科学・技術研究の持続的振興に向けて」（平成 22 年 8 月 25 日）の政策への反映状況

	政策への反映状況	今後の予定
内閣府	<p>科学技術政策については、科学技術基本法に基づき、平成 23 年 8 月 19 日に第 4 期科学技術基本計画（平成 23 年度から 27 年度）を閣議決定している。</p> <p>科学技術基本法においては、科学技術とは「科学」及び「技術」の総体を意味し、基本計画では、国際的に用いられる「Science and</p>	<p>今後とも、第 4 期科学技術基本計画に掲げた、科学、技術、イノベーション政策の一体的推進に努力していく所存。</p>

	<p>Technology」に対応して「科学技術（「科学」及び「技術」を言う。）」と記載している。さらに、基本計画では、自然科学のみならず、人文科学や社会科学の視点も取り入れ、科学技術政策に加えて、関連するイノベーション政策も幅広く対象に含めて、その一体的な推進を図っていくこととしている。</p> <p>また、出口志向の研究に偏ることが無いように、イノベーションの機会の創出にもつながる独創的で多様な基礎研究の強化、女性研究者の活躍の促進や次代を担う人材の育成について盛り込んでいる。</p> <p>さらに、研究者コミュニティの多様な意見を集約する機能を持つ組織が、社会と研究者との橋渡しや、情報発信等において積極的な役割を果たすことを期待するとしている。</p>	
文部科学省	<p>1. について</p> <p>科学技術基本法に基づき策定された、第4期科学技術基本計画（以下「基本計画」という）において、科学技術の定義を「科学及び技術をいうもの」と明確に定義づけしたところ。</p> <p>2. 3. について</p> <p>基本計画においては、「基礎研究の抜本的な強化」、「重要課題達成のための施策の推進」、「国際水準の研究環境及び基盤の形成」、「科学技術を担う人材の育成」が重要な事項として示されており、より一層の推進を図ることとしている。</p> <p>4. について</p> <p>科学技術基本法において、基本計画を策定するにあたっては、あらかじめ、総合科学技術会の議を経なければならないとされている。総合科学技術会議の議員には関係する行政機関の長として、日本学術会議会長が指名されているところ。</p>	—